

# 県民だより

# 10

月号



編集・発行 栃木県企画部広報課

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20

TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160



## 男女共同参画社会の実現へ

### パルティイから始まる一歩

「女性だから」「男性だから」という理由で、自分の個性が生かされなかったり、仕事や役割がたよっていたりしてはしませんか。今、女性も男性も性別にとらわれないことなく、共に力を発揮しあえる「豊かで活力ある男女共同参画社会」の実現が求められています。県では、とちぎ女性センター（愛称パルティイ）を中心に、誰もが自分らしく生きられるよう、学び、楽しみながら自主的に活動する県民の皆さんを応援しています。

#### 政策決定の場へ女性の声を届けよう



「女性政策塾」、福田知事を囲んで

県が今年三月に策定した「とちぎ男女共同参画プラン」では、女性の意思が政策・方針決定に反映されるよう、各種審議会などへ女性の参画を促進することとしています。

その取組みの一つとして、今年度からパルティイにおいて「とちぎ女性政策塾」を開催しています。これは、地方行政へ参画する意欲のある方に、約三か月間（全十二回）にわたり、地方自治のしくみや財政などの知識を深めていただくための講座です。

九月八日に開かれた講座では、福田知事との意見交換が行われま

した。知事は「県の審議会には、まだまだ女性が少ない現状です。ぜひ積極的に参画してください」と、受講生にエールを送りました。受講生のひとりには「男女が平等でバランスのとれた社会づくりに、あらゆる場面で女性が声を出していかなければ」と参加の動機を語ります。この講座のねらいは、問題点を的確にとらえ、建設的な発言ができる人材の育成を図ること。今後、様々な場面で、女性達の活躍が期待されます。

#### 男らしくより自分らしく

県が実施した「男女共同参画社会に関する意識調査」（平成十二年一月）の結果では、「男は仕事、女は家庭」という性別による役割分担を肯定する方が、男性では約三割を占めています。

パルティイでは、夫婦のあり方や子育てなど

をテーマに、男性も参加できる講座や、男性のための講座などを開催しています。参加者からは「女性の気持ちがあわかった気がする」「夫婦の会話が增えた」などの感想が寄せられています。

県女性青少年課は、「男女共同参画社会は、男女が共に考え合わせる必要のない課題。男性も『男らしさ』にしばられている場合があるのでは。自分の生き方を見つめ直すために、男性もぜひパルティイを活用して欲しい」と呼びかけています。

女性の社会参画と同様に、男性の家事や子育て、そして地域活動への参加は、男女共同参画社会への身近な第一歩です。男女が共にもっといきいきと暮らせる社会へ、皆さんもパルティイからその一歩を踏み出してみませんか。

◇問合せ 県女性青少年課

TEL 028-623-3307 4



「父と子のふれあい教室」で料理にチャレンジ

フェスタinパルティイのお知らせ

- 10月27日(土)・28日(日)午前10時～午後3時30分
- 男女共同参画社会の実現を目指した公開学習会、パフォーマンスなど楽しみながら参加できます
- お気軽に参加ください ●問合せ パルティイ(宇都宮市野沢町4-1) ☎028-665-7700

「とちぎ男女共同参画プラン」は県のホームページ(<http://www.pref.tochigi.jp/>)からご覧いただけます



# 県民の皆さまの「声」におこたえします

あなたの声が、明日のとちぎをつくります

県では、県民の皆さまと知事との対話の機会を積極的に設け、開かれた県政を推進しています。手紙や電子メールでご提言をいただく「知事にアクセス」や、県民の皆さまのご意見を直接知事がお聴きする「ようこそ、知事です」などを実施しています。

また、九月二十九日には「とちぎトーク21」を開催。県内の二十代から三十代の若者二十人と知事が、それぞれの夢や栃木の未来について熱く語り合いました。

ここでは、「知事にアクセス」と「とちぎトーク21」でいただいたご提言や県の考え方などについてお知らせします。

## 「知事にアクセス」から

今年四月から九月末までに、四百三十五件のご提案などをいただいています。この中から四件について、ご紹介いたします。

### 幼稚園の保育料減免について

私立幼稚園の保育料が二人目以降は半額になると聞いて、該当するわが家では大変ありがたいと喜んだのですが、一向に安くなりません。どうしてなのか教えてください。

県では、保護者の方の経済的負担を軽減するため、今年四月から「幼稚園第二子等保育料減免事業」を行っております。この事業は、私立幼稚園に同時に二人以上通園する場合、保育料の保護者負担を、第二子については概ね二分の一に、第三子以降については概ね十分の一に軽減するもので、県と市町村が共同して実施しております。



“子育て”を支援します

県文書学事課  
TEL 028-623-2064

市町村合併について  
地方分権が叫ばれて久しい。まずその受け皿となる市町村合併を急ぐ必要があると思う。県では市町村の合併について、どのように取り組んでいるのか。

地方分権の進展や、住民の生活圏の拡大などに対応するため、市町村には行財政基盤の強化や近隣市町村との連携などが強く求められており、市町村合併はそのための有効な方策です。

市町村合併は、地域の将来や住民の生活に大きな影響を及ぼす事柄ですので、関係市町村や住民の間で十分議論され、自主的・主体的に進められることが基本です。県では、市町村合併についてより具体的、活発な議論をしていたため、「栃木県市町村合併推進要綱」を今年一月に策定いたしました。要綱では、合併の効果や懸念される事項への対応、市町村の組合せの例などを紹介しております。

八月には知事を本部長とする「栃木県市町村合併支援本部」を設置し、パンフレットの作成や講演会を行うほか、県庁内に「市町村合併相談室」を開設するなど、普及啓発を進めております。県では、地域における合併の気運の高まりや市町村の意向を踏まえながら、積極的に市町村合併を支援してまいります。

県地方課  
TEL 028-623-2122

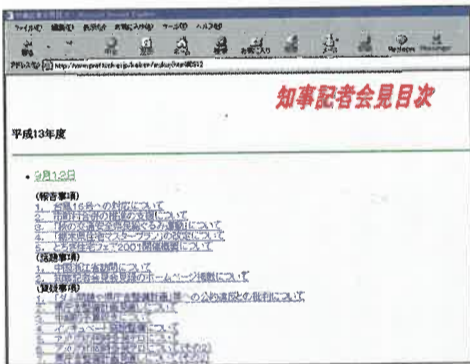
### 知事の記者会見内容の公開について

知事の政治姿勢や考えを県民に届けることは、県政に対する関心や参加意識の向上のために重要と考える。このため、知事の定例記者会見をホームページなどで広報してはどうか。

知事の記者会見については、九月十二日開催分から会見録の県ホームページへの掲載を始めました。原則月二回、第二・第四火曜日の定例記者会見に限らず臨時の記者会見も掲載します。会見録は、記者会見の翌日正午頃からご覧いただけます。

また、同じく県のホームページに知事のページを開設しておりますので、知事の考え方や行動記録なども併せてご覧ください。県政をより開かれたものとするため、今後も知事の考えや県の取組をお知らせできるよう努めてまいります。

県広報課  
TEL 028-623-2159



県ホームページアドレスは  
<http://www.pref.tochigi.jp/>

### 合併処理浄化槽の設置促進について

川の水の汚染は、生活排水を処理せず流しているためかと思つて。

生活排水を処理できる合併処理浄化槽の設置を促進する必要があるのではないかと。

県では、市町村と協力しながら、地域の特性に応じて、下水道、農業集排水施設及び合併処理浄化槽を整備し、生活排水の処理対策を推進しております。

このうち合併処理浄化槽は、下水道等が計画されていない地域で生活排水の処理を行うものです。

これまで、し尿のみを処理してきた単独処理浄化槽は、「浄化槽法」の改正により、今年四月から原則として設置できなくなりました。既存の単独処理浄化槽についても、設置者は合併処理浄化槽への転換に努力するよう定められました。

なお、合併処理浄化槽を設置する際には、費用の一部を国・県・市町村で補助し、設置の促進を図っております。

県では、河川等の水質を保全するため、引き続き市町村と連携を図り、合併処理浄化槽の普及に努め、その導入を促進してまいります。

県環境整備課  
TEL 028-623-3107

## 「とちぎトーク21」から

三十代の女性から「核家族で、仕事と子育ての両立は本当に大変。力になってくれる場所が身近にあれば心強い」との意見がありました。知事は「今年三月に子どもプランを作りました。市町村と連携して、子育てについての話し合いの場所である『子育てサロン』を今後五年間で百か所つくるなど、子育てを応援していきます」と答えるとともに、「お父さんも子育てをがんばってほしい。お子さんを膝の上に乗せ、ぜひ童話を読み聞かせてほしい」と体験談を交えながら話しました。

このほか、栃木の自然や学校教育などについても活発な意見交換がされました。知事は「若い皆さんがしっかりした考えを持っており、今後の栃木県が楽しみです」。



「率直な意見を楽しみにしています」とあいさつする知事

なお、「とちぎトーク21」の様子は、十月二十七日（土）午後七時から、とちぎテレビで放送します。ぜひ、ご覧ください。

◇問合せ 県広報課  
TEL 028-623-2158



# TOPICS

# とびっくす

# TOPICS



## 天皇皇后両陛下 農家をご視察

稲の生育状況などについてお聞きになる両陛下

九月十三日、天皇皇后両陛下は黒磯市内の農家、市村利男さん宅をご訪問になりました。

市村さんは、四十五畝の農地で水稲、大麦、大豆などを生産。昨年には、農林水産祭で天皇杯を受賞しています。

両陛下は、稲田と大豆畑をご覧になった後、市村さん宅で、刈り取ったばかりの稲や、麦の穂を手にとられながら、説明を受けられました。

両陛下は、九月十八日まで那須御用邸でご静養されました。



知事からの祝詞に笑顔でうなづくフクさん

長寿を祝うとともに、高齢社会について県民の関心、理解を得るため、福田知事は九月十二日、今年百歳を迎える曾村フクさん宅（栃木市室町）を訪問しました。

背筋をしゃんと伸ばしたフクさんの健康の秘訣は歩くこと。洗濯も自分でされるそうです。福田知事は「いつまでもお元気で」と話し、祝詞と記念品を贈りました。

県内で今年度中に百歳を迎える方は、百十二名になります。

◇問合せ 県高齢対策課  
TEL 028-623-3054

## 県企業立地セミナーIN名古屋



本県の魅力をアピールする齋藤副知事

東京、大阪に次ぐ企業集積地である東海地域において本県への企業誘致を活性化させようと、九月七日、名古屋市内で「栃木県企業立地セミナーIN名古屋」が開催されました。セミナーには地元企業関係者など約百名が参加。「北関東自動車道など道路網の整備が進む本県は、未来を拓く大きな可能性がある」と齋藤副知事が挨拶した後、本県の概況や工業団地の紹介がされました。

◇問合せ 県商工振興課  
TEL 028-623-3203

## 名古屋で企業立地 セミナー

# マイ・バッグ・キャンペーン 実施中!

ごみ減量のためには、身近な生活習慣を見直すことが大切です。買い物には自分のバッグを持参し、不用なレジ袋や過剰な包装を辞退するなど、できることから始めてみませんか。



## アンケートにご協力ください!

- 問1 あなたは買物の際にマイ・バッグを持参していますか。  
①いつも ②ときどき ③してない
- 問2 あなたはお店でもらう「レジ袋」についてどのようにお考えですか。  
①すぐにごみになってしまうのでもったいない  
②他のことにも利用できるので便利である  
③その他( )
- 問3 マイ・バッグ・キャンペーンやごみの減量化についてご意見等がありましたら書いてください。
- 質問に対する答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を官製はがきに書いてお送りください。  
●100名に特製マイ・バッグをプレゼントします。  
●締切 10月31日(水)消印有効
- 問合せ・アンケート送付先  
〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20 県環境整備課  
☎028-623-3227

## “知事にアクセス”～あなたの提案 聴かせてください～

◎県政に関するご提案等をこの用紙でお寄せください。

### 知事にアクセス ～知事への手紙～

テーマ

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

のりしろ

〒

ご住所

お名前 男・女 歳

ご職業

☎ ( )

のりしろ



県では、広報紙とインターネットを活用して、県民の皆さまからのご提案・ご意見をお聴きする広聴事業「知事にアクセス」を実施しております。

県政に関することでしたら、どんなことでも結構です。この用紙で皆さまの声をお寄せください。

お寄せいただいたご提案・ご意見は、私が読ませていただき、今後の県政に反映していきたいと考えております。

皆さまからのお便りをお待ちしております。

栃木県知事 **福田昭夫**

◇問合せ 県広報課 ☎028-623-2158



# マロニエ ガイト



## 花 歳 時 記

### ヤマジノホトトギス (ユリ科)

秋の山路を歩いていると、細い茎にいくつもの奇妙な花をつけ、倒れそうに、しかし凛と咲いている植物を見かけます。ホトトギスとは同名の鳥の胸模様に花柄が似ているところから。花期は10月いっぱい。

#### ウォッチングポイント

低山地から山地にかけての林内で、湿り気のある土壌を好みます。秋のハイキングでは森の中にも注目!

### 県子ども総合科学館

宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555

- パラエティサイエンス ●10月21日(日)①午前10時30分②午後1時30分③午後3時30分
- 簡単に楽しい工作や実験を行います
- 天体観望会 ●10月27日(土)午後7時~9時
- 火星、月、アンドロメダ座の二重星 ●大型望遠鏡で宇宙の神秘にふれてみませんか
- 科学技術コンクール「チャレンジ・トゥ・ザ・リミット」◎中学生部門11月10日(土)◎高校生部門11月18日(日)
- いずれも午前9時30分から
- 観覧自由 ●県内の中学生・高校生が自慢の自作車両を操作して、白熱した試合を繰り広げます

### 県立美術館

宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566

- 奔る女たち-女性画家の戦前・戦後1930-1950年代 ●10月21日(日)~12月9日(日)
- 昭和初期から戦後に至るまで、時代に先駆けて「奔る」ように自己表現に向かった女性たちの油絵、日本画、写真など48作家、137点を紹介します



桜井浜江(1908-)「路上」(1933・34年頃)個人蔵

### 県立博物館

宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1312

- 特別企画展「田中正造とその時代-天皇直訴100周年-」(佐野市郷土博物館と共催)
- 11月1日(木)から
- ①記念講演会(由井正臣氏) ●11月3日(土)午後1時30分
- 電話申込み
- ②関連史跡見学会(佐野方面) ●11月13日(火)午前9時から
- 10月末日までに往復ハガキで申込み



晩年の田中正造

### 県総合文化センター

宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1010

- 新進音楽家演奏会第6回コンクール・マロニエ21オーディション ●ピアノ部門/11月8日(木)・9日(金)午前10時開演 ●木管楽器部門/11月10日(土)・11日(日)午後1時開演

〈第5回コンクール・マロニエ21 最優秀賞受賞者〉



声楽部門 小貫岩夫さん

弦楽器部門 田口美里さん

### お知らせ

## Information

### 催し

- とちぎ花センター(岩舟町)「秋のフラワーフェスティバル」 ●10月20日(土)・21日(日)午前9時~午後5時
- 内容 ハーブ講習会、ちびっこ鉢植え体験ほか ●参加無料(観覧大温室のみ有料) ●問合せ 同センター ☎0282-55-5775
- 流域下水道フェスティバル ●渡良瀬川下流(思川処理区) ●10月21日(日) 午前10時~午後1時 ●場所・問合せ 思川浄化センター(野木町) ☎0280-57-0555
- 巴波川 ●10月25日(木) 午前10時~午後1時 ●場所・問合せ 巴波川浄化センター(栃木市)

- ☎0282-22-5322
- 鬼怒川上流(中央処理区) ●10月27日(土) 午前10時~午後1時30分 ●場所・問合せ 県中央浄化センター(上三川町) ☎0285-53-6104
- 内容 施設公開、金魚すくいなど

- クリーンアップフェア2001 ●10月27日(土)・28日(日) 午前9時30分~午後4時30分 ●場所 県子ども総合科学館(宇都宮市)
- 内容 環境シミュレーター、新エネルギー自動車試乗展示会、ソーラーカー試乗会、ふれあい動物園、古本交換市(古本をお持ちください)ほか ●参加無料 ●問合せ 県環境管理課 ☎028-623-3186

- 県立岡本台病院ふれあいまつり ●10月27日(土) 午前10時~午後3時 ●内容 アルコールセミナー、チャリティー茶会、こころの健康相談、模擬店、フリーマーケットほか ●問合せ 同病院(河内町) ☎028-673-2211

- ふるさと栃木フェア2001 ~ふるさと栃木を見つけよう!~ ●10月26日(金)~28日(日) 午前10時~午後5時(最終日は午後4時まで) ●場所 マロニエプラザ、宇都宮駅東公園 ●県内市町村の特産物の展示・販売や農産物の販売などを行います。ぜひお越しください ●問合せ 県観光課 ☎028-623-3305

- 青年海外協力隊(ボランティア)募集 ●応募資格 満20歳から満39歳までの方 ●募集分野 農林水産、土木建築、保健衛生ほか ●派遣先 約60カ国 ●派遣期間 原則として2年 ●応募期間 10月15日(月)~11月20日(火) ●募集説明会を県内5カ所で開催します。また、シニア海外ボランティア(40歳以上69歳までの方)も募集しています ●問合せ 県国際交流課 ☎028-623-2198

### 講座

- 地域日本語教育指導員研修 ●12月15日(土)・16日(日) ●場所 とちぎ国際交流センター(宇都宮市) ●研修内容 日本語指導法、カリキュラムの立て方、日本語教室の運営等 ●対象 外国人に日本語を教えた経験がある方 ●定員 30名 ●受講無料 ●申込み 11月22日(木)までに所定の申込書で ●問合せ 県国際交流課 ☎028-623-2198
- ITビジネス実践塾 ●ネットワーク時代のIT活用指南塾 ●11月19日(月) ●元気の出るIT実践塾 ●11月20日(火) ●実践的原価見直し塾 ●12月3日(月)・4日(火) ●90日で実現するネットビジネス実践塾 ●平成14年1月17日(木)・18日(金) ●場所 いずれも県産業会館(宇都宮市) ●対象 県内中小企業の経営者等 ●定員 各25名 ●問合せ (財)栃木県産業振興センター ☎028-637-3787

### 募集

### パルティの講座 (とちぎ女性センター)

- ◆男女共同参画(地域)セミナー ●黒磯市(厚崎公民館)開催 ●11月1日(木)・22日(木)・12月1日(土) ●締切 10月16日(火)
- ◎葛生町(文化センター)開催 ●11月9日(金)・16日(金)・29日(木) ●締切 10月23日(火)
- ◆くらしの時事解説講座 ●11月17日・12月15日・平成14年1月19日・2月16日(いずれも土) ●締切 11月1日(木) ●会場 パルティ
- ◆再就職支援セミナー(女性のみ対象) 目指せ検定(出前)~エクセル編~ ●11月27日~12月7日の火・水・木・金 ●締切 11月10日(土) ●会場 大田原地域職業訓練センター
- ◆キャリアアップパソコン講座 検定準備コース(冬) ●12月4日~平成14年2月5日の火・木(12/25、1/15は除く) ●締切 11月17日(土) ●会場 パルティ
- ◆父と子のふれあい教室(クッキング) ●①12月8日(土)②12月15日(土) ●締切①11月24日(土) ②12月1日(土) ●会場 パルティ



※申込み方法等の詳細はお問い合わせください

◇問合せ パルティ(とちぎ女性センター) 宇都宮市野沢町4-1 ☎028-665-7700

料金受取人払  
宇都宮中央局  
承認  
310

差出有効期間  
平成14年3月  
31日まで

切手をはらずに  
お出しください

3 2 0 8 7 9 0  
0 0 1

栃木県知事  
福田昭夫 行

宇都宮市塙田一丁目一番二〇号



### のりしろ

### 県の広報番組 とちぎテレビ

- クローズアップとちぎ ●10月13日 県庁舎整備 ●20日 シルバー人材センター ●27日 インターンシップ ●11月3日 行政改革の推進 ●10日 とちぎテクノモール

### とちぎ情報局

毎週木曜日 22:00~22:45  
(再)日曜日 8:30~9:15



「みんなでジャンプ!」出場チーム募集中

- 10月18日 走れ!ベラムロード(宇都宮市) ●25日 栃木[蔵の街]音楽祭(栃木市)
- 11月1日 日本洋画の祖・高橋由一と栃木県(西那須野町ほか) ●8日 無限の宇宙にロマンを求めて(県内各地)

### ローアワー

毎週日曜日 18:05~18:30  
(再)月曜日 12:05~12:30

- 10月14日 リハビリテーションセンター ●21日 日光杉並木保護活動 ●28日 交通安全教育最前線 パート2
- 11月4日 ジュニア知事さんほか ●11日 幼・保・小・中の連携を目指して

◎県広報課 ☎028-623-2190

### のりしろ